



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月12日

上場会社名 ポパール興業株式会社
 コード番号 4247 URL <https://www.poval.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松井 孝敏
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 黒田 英文
 四半期報告書提出予定日 2020年11月12日 配当支払開始予定日 2020年11月30日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名

TEL 052-419-1827

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	1,726	6.7	198	26.9	214	25.2	154	24.7
2020年3月期第2四半期	1,849	2.5	271	19.3	287	22.1	204	30.1

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 185百万円 (15.7%) 2020年3月期第2四半期 220百万円 (49.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	58.48	
2020年3月期第2四半期	77.63	

(注) 2020年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。2020年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	6,092	5,049	82.6	1,910.77
2020年3月期	6,137	4,903	79.7	1,855.56

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 5,034百万円 2020年3月期 4,888百万円

(注) 2020年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。2020年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		25.00		30.00	55.00
2021年3月期		30.00			
2021年3月期(予想)				15.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、2020年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割いたしました。2020年3月期及び2021年3月期の第2四半期末の配当につきましては、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2021年3月期の年間の配当予想につきましては、株式分割を行ったことにより単純計算ができないため、表示しておりません。なお、株式分割を考慮しない場合の期末配当予想は30円であり、年間配当予想は5円増配の60円です。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,346	3.4	365	18.7	400	15.9	261	27.6	99.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 2020年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。2020年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	2,634,800 株	2020年3月期	2,634,800 株
2021年3月期2Q	226 株	2020年3月期	132 株
2021年3月期2Q	2,634,656 株	2020年3月期2Q	2,634,687 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

(注)2020年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。2020年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「発行済株式数(普通株式)」を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は、TDnetで同日開示するとともに、当社ホームページにも掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、2020年5月下旬の緊急事態宣言解除後から新型コロナウイルス感染症の感染拡大により停止していた経済活動が、自動車業界をはじめとした多くの業界で生産活動が少しずつ回復してまいりました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の今後の状況によっては、事業活動に大きな影響を及ぼす可能性があり依然として不透明なものとなっております。

このような経済状況のもとで、当社グループは「接着・樹脂加工を基盤とし、拠点相互のネットワークを最大限活かした成長事業、新規事業とグローバル展開」を基本方針として、「ソリューションビジネスの展開」「グローバル展開の推進」「成長事業・新規事業推進」「生産性向上」を目標に取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間は、自動車業界を中心に緩やかではありますが先送りされていた受注が戻りつつあるほか、研磨関連の製品が底堅く推移しました。また、原価低減と経費節減に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は1,726百万円（前年同四半期比6.7%減）、営業利益は198百万円（前年同四半期比26.9%減）、経常利益は214百万円（前年同四半期比25.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は154百万円（前年同四半期比24.7%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

総合接着・樹脂加工

総合接着・樹脂加工につきましては、自動車業界を中心に緩やかではありますが先送りされていた受注が戻りつつあるほか、研磨関連の製品が底堅く推移しました。以上の結果、売上高は1,396百万円（前年同四半期比5.1%減）となりました。

特殊設計機械

特殊設計機械につきましては、新型コロナウイルス感染症による設備投資の先送りや凍結の影響がありました。以上の結果、売上高329百万円（前年同四半期比12.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べて44百万円減少し、6,092百万円となりました。このうち、流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べて438百万円減少し、2,770百万円となりました。これは主に、現金及び預金が288百万円減少、受取手形及び売掛金が85百万円減少したことによるものであります。また、固定資産につきましては、前連結会計年度末に比べて393百万円増加し、3,321百万円となりました。これは主に、建物及び構築物が81百万円増加、土地が167百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて190百万円減少し、1,042百万円となりました。このうち、流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べて206百万円減少し、660百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が13百万円減少、未払法人税等が51百万円減少したことによるものであります。また、固定負債につきましては、前連結会計年度末に比べて15百万円増加し、381百万円となりました。これは主に、役員退職慰労引当金が6百万円増加、退職給付に係る負債が9百万円増加したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて145百万円増加し、5,049百万円となりました。これは主に、利益剰余金が114百万円増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて288百万円減少し、1,074百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、前年同四半期に比べ41百万円減少し、176百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が215百万円計上されたことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は、417百万円（前年同四半期は16百万円の収入）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が326百万円計上されたことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出した資金は、前年同四半期に比べ26百万円減少し、39百万円となりました。これは主に、配当金の支払額が39百万円計上されたことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年10月21日の「2021年3月期連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ」で公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,363,633	1,074,803
受取手形及び売掛金	835,083	749,720
商品及び製品	73,450	73,466
仕掛品	604,072	521,385
原材料及び貯蔵品	305,917	325,065
その他	28,558	27,300
貸倒引当金	△1,027	△991
流動資産合計	3,209,688	2,770,749
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,649,249	1,748,905
減価償却累計額	△1,084,122	△1,102,660
建物及び構築物（純額）	565,126	646,245
機械装置及び運搬具	1,350,279	1,349,257
減価償却累計額	△1,175,716	△1,189,561
機械装置及び運搬具（純額）	174,563	159,695
土地	1,428,982	1,596,276
建設仮勘定	4,836	25,296
その他	224,440	225,424
減価償却累計額	△192,331	△196,001
その他（純額）	32,109	29,422
有形固定資産合計	2,205,618	2,456,936
無形固定資産		
のれん	34,550	26,866
その他	6,279	5,736
無形固定資産合計	40,830	32,602
投資その他の資産		
投資有価証券	532,876	699,512
その他	150,625	133,316
貸倒引当金	△2,186	△637
投資その他の資産合計	681,316	832,191
固定資産合計	2,927,764	3,321,729
資産合計	6,137,452	6,092,479

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	364,386	350,942
短期借入金	20,000	20,000
未払法人税等	108,653	56,877
賞与引当金	78,036	78,595
その他	296,257	154,447
流動負債合計	867,333	660,863
固定負債		
役員退職慰労引当金	221,180	227,678
退職給付に係る負債	138,018	147,442
その他	7,072	6,779
固定負債合計	366,271	381,899
負債合計	1,233,604	1,042,763
純資産の部		
株主資本		
資本金	179,605	179,605
資本剰余金	275,336	275,336
利益剰余金	4,318,689	4,433,253
自己株式	△90	△189
株主資本合計	4,773,540	4,888,006
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	72,973	124,327
為替換算調整勘定	42,280	21,718
その他の包括利益累計額合計	115,253	146,045
非支配株主持分	15,053	15,663
純資産合計	4,903,848	5,049,715
負債純資産合計	6,137,452	6,092,479

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	1,849,684	1,726,488
売上原価	1,089,815	1,078,313
売上総利益	759,869	648,174
販売費及び一般管理費	488,027	449,519
営業利益	271,841	198,655
営業外収益		
受取利息	281	131
受取配当金	9,218	9,786
為替差益	3,394	1,381
助成金収入	—	2,000
その他	2,564	2,947
営業外収益合計	15,458	16,246
営業外費用		
支払利息	63	49
売上割引	51	68
その他	18	—
営業外費用合計	132	118
経常利益	287,167	214,783
特別利益		
固定資産売却益	27	395
負ののれん発生益	2,564	—
保険解約返戻金	36,510	—
特別利益合計	39,102	395
特別損失		
固定資産除売却損	0	140
特別損失合計	0	140
税金等調整前四半期純利益	326,269	215,038
法人税等	121,396	59,893
四半期純利益	204,872	155,145
非支配株主に帰属する四半期純利益	345	1,061
親会社株主に帰属する四半期純利益	204,526	154,083

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	204,872	155,145
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	33,935	51,353
為替換算調整勘定	△18,645	△21,011
その他の包括利益合計	15,289	30,342
四半期包括利益	220,162	185,487
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	220,301	184,877
非支配株主に係る四半期包括利益	△139	610

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	326,269	215,038
減価償却費	55,716	53,320
のれん償却額	7,684	7,684
負ののれん発生益	△2,564	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,261	△1,589
賞与引当金の増減額 (△は減少)	7,205	650
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△314	9,157
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5,924	6,420
受取利息及び受取配当金	△9,499	△9,918
支払利息	63	49
固定資産売却損益 (△は益)	△26	△395
有形固定資産除却損	0	140
保険解約返戻金	△36,510	—
助成金収入	—	△2,000
売上債権の増減額 (△は増加)	△55,609	△8,698
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△999	58,823
仕入債務の増減額 (△は減少)	48,915	△12,284
その他	△58,252	△35,765
小計	289,263	280,635
利息及び配当金の受取額	8,419	8,781
利息の支払額	△64	△49
法人税等の支払額	△79,628	△115,044
助成金の受取額	—	2,000
営業活動によるキャッシュ・フロー	217,990	176,322
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△26,089	△326,188
有形固定資産の売却による収入	33	395
無形固定資産の取得による支出	△1,320	△109
投資有価証券の取得による支出	—	△93,860
投資有価証券の払戻しによる収入	1,117	1,207
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△37,095	—
定期預金の払戻による収入	—	302
貸付けによる支出	△1,923	△561
貸付金の回収による収入	1,398	1,067
保険積立金の解約による収入	79,908	—
差入保証金の差入による支出	—	△74
投資活動によるキャッシュ・フロー	16,029	△417,822
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△22	△98
配当金の支払額	△65,851	△39,529
財務活動によるキャッシュ・フロー	△65,873	△39,628
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8,920	△7,398
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	159,225	△288,526
現金及び現金同等物の期首残高	974,168	1,363,330
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,133,393	1,074,803

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	総合接着・ 樹脂加工	特殊設計 機械	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,471,453	378,231	1,849,684	—	1,849,684
セグメント間の内部 売上高又は振替高	141	—	141	△141	—
計	1,471,594	378,231	1,849,826	△141	1,849,684
セグメント利益	231,806	90,557	322,364	△50,522	271,841

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

特殊設計機械事業において、当第2四半期連結会計期間に株式会社アールエスティ電機工業の株式を取得したことにより、セグメント資産が117,977千円増加しております。

3. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	322,364
セグメント間取引消去	2,720
全社費用(注)	△53,242
四半期連結損益計算書の営業利益	271,841

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

特殊設計機械事業において、当第2四半期連結会計期間に株式会社アールエスティ電機工業の株式を取得し、新たに連結の範囲に含めております。なお、当該事象による負ののれん発生益の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては2,564千円であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	総合接着・ 樹脂加工	特殊設計 機械	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,396,916	329,572	1,726,488	—	1,726,488
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,396,916	329,572	1,726,488	—	1,726,488
セグメント利益	187,323	40,166	227,489	△28,834	198,655

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

総合接着・樹脂加工事業において、当第2四半期連結会計期間に土地及び、建物を取得したことにより、セグメント資産が276,057千円増加しております。

3. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	227,489
セグメント間取引消去	6,976
全社費用（注）	△35,811
四半期連結損益計算書の営業利益	198,655

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(株式分割)

当社は、2020年8月21日開催の取締役会決議に基づき、2020年10月1日付で株式分割を行っております。

(1) 株式分割の目的

株式分割により、当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げ、株式の流動性を高めることで、投資家の皆様により投資しやすい環境を整え、投資家層の拡大と市場流動性の向上を目的とするものです。

(2) 株式分割の概要

①分割の方法

2020年9月30日（水曜日）を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有普通株式を、1株につき2株の割合をもって分割いたします。

②分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	1,317,400株
今回の分割により増加する株式数	1,317,400株
株式分割後の発行済株式総数	2,634,800株
株式分割後の発行可能株式総数	7,360,000株

(3) 分割の日程

基準日公告日	2020年9月15日（火曜日）
基準日	2020年9月30日（水曜日）
効力発生日	2020年10月1日（木曜日）

(4) その他

資本金の額の変更

今回の株式の分割に際しまして、資本金の額の変更はありません。

(定款の一部変更)

(1) 定款変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2020年8月21日開催の取締役会決議により、2020年10月1日（木曜日）をもって当社定款第5条で定める発行可能株式総数を変更するものです。

(2) 定款変更の内容

(下線は変更部分を示します。)

現行定款	変更後
(発行可能株式総数) 第5条 当社の発行可能株式総数は、 <u>368万株</u> とする。	(発行可能株式総数) 第5条 当社の発行可能株式総数は、 <u>736万株</u> とする。

(3) 定款変更の日程

定款変更の効力発生日 2020年10月1日（木曜日）